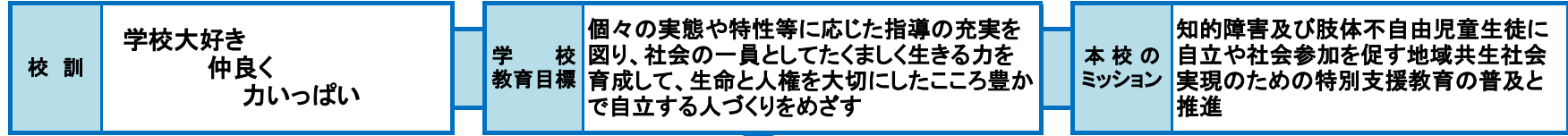




令和4年度 兵庫県立和田山特別支援学校グランドデザイン



目指す児童生徒像

- (全) 自分を大切にし、人を思いやり共に伸びる子
- (高) 自分の良さを活かし、積極的に自立と社会参加に向けて活動できる生徒
- (中) 仲間と共に学び合い、協働的に活動できる生徒
- (小) 友達と一緒に楽しく活動できる子

目指す学校像

- ・児童生徒が安心して楽しく安全に学べる学校
- ・一人一人に合った合理的配慮と専門的な教育を効果的に展開できる学校
- ・地域に開かれ、保護者とともに歩む学校

目指す教職員像

- ・高い人権意識を有し、教育的愛情と教育者としての誇りを持つ教職員
- ・協働意識と倫理観を第一とし、互いに学び合い、高め合える教職員
- ・特別支援教育に携わる者としての専門性と資質の向上に努め、実践的指導力のある教職員

各学部の目標

【高等部の目標】

- 実態に合わせたグループ編制を行い、主体的な学びを促す指導・支援を行う。
- 仲間との共同活動を通して自己肯定感を高め、自立して自分らしく生きる力を育てる。

【中学部の目標】

- 生徒がそれぞれの良さを認め合い、主体的・協働的に活動できるよう指導・支援を行う。
- 仲間や教師との活動を通して、相手を思いやる気持ちや関わる喜びを得られるよう指導・支援を行う。

【小学部の目標】

- 児童にとって分かりやすい環境づくりを行い、主体的に活動できる指導を行う。
- グループ編制や活動を工夫し、友達との関わりを仕組む。

【寄宿舎の目標】

- 基本的な生活習慣を確立させ、健康で安全に生活できる支援を行う。
- 異年齢集団で生活をとおして、社会性や自主性を伸ばす指導を行う。

今年度の研究テーマ

自立活動
～児童生徒の中心課題に応じた指導を探る～

行動指針

**すべての子どもたちの自立と
社会参加のために**

～早期から卒業後へ支えつなげる特別支援教育～

令和4年度学校経営の重点

- 1 児童生徒の主体的、対話的で深い学びを促す指導の工夫
- 2 連続性のある多様な学びの場における教育の充実
- 3 チームで取り組む一貫した相談・支援体制の推進
- 4 卒業後に自分らしい生き方を実現できるキャリア教育の充実
- 5 学校と寄宿舎の連携による指導の充実
- 6 教職員の学びの継続による専門性と実践的指導力の向上

重点的取組

- 新学習指導要領に則った主体的、対話的で深い学びと社会に開かれた教育課程に重点を置いた授業改善
- 個に応じた校内支援の充実
- 交流及び共同学習および自然体験活動等の工夫と深化
- 校園内支援体制の強化等に資するセンター的機能の充実
- 専門性を高める校内研修及び地域に貢献する公開講座の充実

事務室の重点目標

- 文科省の提唱する「チーム学校」の理念に基づき、学校運営に積極的に参画する
- 児童生徒、教職員が安心安全に過ごせるよう、環境整備に努める